学校番号	３１５

令和２年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育　（大修館書店）						
副教材等	ステップアップ高校スポーツ（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。
・自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・体育の授業を通して、運動をする・見る・支える・調べるといったかかわりを学び、自分に合ったスポーツライフを考えてみよう。

２　学習の到達目標

体育の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，心と体を一体として捉え、健康・安全に留意して運動する態度を育て、運動の合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。
・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する脂質や能力を運動場面だけでなく日常生活生かせるよう、ライフステージと健康について知識や理解を深めるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り適切に判断する能力を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正・協力・責任・参画などの態度を身につける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、実生活に生かせる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身につける。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している。

評価方法	授業態度の観察 レポートなど	レポート 授業観察	技能観察 記録測定 レポートなど	レポート 体育理論小テスト など
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	武道(男子)　器械運動(男子・女子)　球技(男子・女子)	武道 (柔道・剣道) 器械運動 (マット運動) 球技 (サッカー　男子・女子 バスケットボール　女子) 水泳(背泳ぎ)	○	○	○	○	a:　各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなどや、各種目においての事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:　生涯にわたって運動を豊かに実践するための自己の課題に応じた取り組み方を工夫している。 c:回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技、発展技を滑らかに行うこと、それらを構成し演技すること。 d:　運動の継続する意義を理解している。	受講態度の観察 技能観察 記録測定 レポート
	体育理論	体育理論	○	○	○	○	a:各種目の楽しさや、喜び達成感を感じる。 b:　日常的な水泳の技術を理解し生涯にわたり使えるものとしていく工夫をしている。 c:効率的な泳ぎ方を理解し実践している。 d:スポーツの歴史や特性について理解を深める。ルールの理解。	受講態度の観察 技能観察 記録測定 レポート

2学期	武道(男子)　水泳(男女)　球技(男子・女子)　器械運動(女子)	武道 (柔道・剣道) 水泳(背泳 球技 (サッカー　男子 バスケットボール　男子・女子 ハンドボール　女子) 器械運動 (鉄棒、平均台)	○	○	○	○	a:ハンドボールのマナーやルールを理解しオリジナルなローカルルールを設定し楽しむことができる。 b:生涯にわたり楽しむことができる工夫をする。 c:背泳の動作を理解したうえで、より早く巧みに正確な動作をする。 d:器械運動における、非日常的な身体動作や技の巧みさを理解・表現し、日常での継続した運動の実践をする。	受講態度の観察 技能観察 記録測定 レポート
3学期	体つくり(女子)	体作り (縄跳び)	○	○		○	a:体作りの楽しさや喜びを味わうことができるように、自己責任を果たそうとすることなどや、健康や安全を確保して、自主的に体力向上に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって運動習慣を豊かに実践するための自己の体力に応じた運動の取り組み方を工夫している。 d:自己の体調に応じて、体力の高め方や調整方法、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 技能観察 記録測定 レポート
	陸上競技(男女)　球技(男子)	持久走 (12分間走　1500m走) 球技 バスケットボール　男子	○	○	○	○	a:技術やダンスの名称を理解し表現できている。 b:１２分間走において自分の判断でのペースを実行できている。 c:１５００m走での自己達成感や自己を高めようとする追い込み、行動を積極的に行っている。。 d:オフサイドの意味を理解しプレーに生かす。	受講態度の観察 技能観察 記録測定 レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。